

教科（科目）	芸術（音楽Ⅰ）	単位数	2単位	学年（コース）	2学年
使用教科書	教育芸術『MOUSA1』				
副教材等	プリントなど				

1 学習目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。

2 指導の重点

1年次では音楽がなく2年次で音楽Ⅰを行うので、
 ・歌唱活動では歌い方の基本を確認し、様々な楽曲を通して他の各分野と関連付けながら特徴や表現を学ぶことを目指します。
 ・器楽演奏の実習では基本的な音楽的知識・技能を着実に身に付けながら表現する楽しさを味わうことを目指します。

3 指導計画

学期	単元名	教材	主要学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
1	歌唱の基礎 音楽鑑賞	教科書から その他教材から 校歌 式歌 他	歌唱 器楽 創作 鑑賞	・ 曲種に応じた発声方法や歌詞の内容を生かす表現方法を模索 ・ 様々な楽曲を鑑賞し、作品の特徴を習得	30	参加姿勢 実技試験 提出物 他
2	器楽の基礎 グループ演奏			・ ギター、ミュージックベル、箏などの楽器を体験 ・ 楽器の特徴を活かした創作活動	30	
3	自由課題			・ 学習してきた楽器や歌唱の技能を生かし、各自で課題を決め、取り組みを発表	18	

4 課題・提出物等合計

78(1単位47分)

課題の確認テスト、演奏発表。プリントなどの提出。

5 評価基準と評価方法

評価は次の4観点から行います。

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
課題に対し積極的に取り組み、自主的に問題解決することができる。	曲のもつ音楽上の特性をよく理解し、適切な音楽表現を工夫することができる。	曲に対して自分なりの表現を考え、演奏に結びつけることができる。	様々な演奏から学び、特徴を的確に捉え、自らの演奏の向上に結びつけることができる。

6 担当者から一言

中学で身に付けた歌唱や読譜の基本をさらに発展させます。また様々な楽器の実習を体験してもらいます。実習教科なので取り組み（参加状況）を重視します。1年間を通して素直な気持ちでいろいろなことを吸収して、人前で堂々と表現する力を身につけてほしいと思います。

